



時々雪は積もりますが、例年に比べて温かい日が多い上松。  
2月の個人製作の様子をご覧ください。  
画像は、今年度で一番大きな製品を製作中です。  
天板の大きさが1900×950mmのダイニングテーブルです。



今年度は、椅子を製作する訓練生が大変多いです。  
画像は、デンマーク近代家具デザインの父といわれるコア・クリントのレッドチェアを製作しています。  
何やら相談中の様子。



座編みに取り掛かる訓練生。  
(座編み講習については、次回の訓練風景で詳しくお伝えします)



ローテーブルを組み立てたところです。  
近くで製作している訓練生のカップを持てば、既にリビングの気分です。



文机の接着をしているところです。  
小振りでも可愛い文机になりそうです。  
窓際に置いて、ものを書く生活をしてみたいです。



小木工品もバリエーション様々。  
お屠蘇の盃を製作した訓練生は、銚子まで製作しています。  
丁寧な仕事ですね。  
この後、漆で仕上げます。



なんと木琴も製作しています。  
叩かせてもらおうと、ちゃんと「ドレミファソラシド」  
でした。



機械室もフル稼働。  
とても活気があります。  
2月いっぱいまで製品製作終了の予定です。  
製作日数あとわずか、協力しながら完成を目指します。